

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	2019年 10月 24日 (18:00～ 19:00)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	・中堀詔子・岩崎良子・野村恵美・境あけみ・宮野洋美・真子加寿恵 ・藤原しのぶ・張光利治・水野正宏・竹野下舞・高英淑・水口真由美 ・木村珠美・中島佳和・宮田真之介・林拓弥・新井久美・中井ミエ子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	4人	14人			18人

前回の改善計画

- ・当日ミーティングに参加していない職員へは、リーダーがミーティング終了後に情報を伝達していくようにする。
- ・休み明けには業務前に必ず日報(申し送り)に目を通し、不明な点があれば他職員へ確認し情報の共有、周知を図る。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・フロアの見守りなどで昼のミーティングに参加出来なかった時は当日のリーダーや他職員から情報を得ているが、全員に情報が周知されていない時があった。
- ・休み明けには時間に余裕を持って出勤し、日報(申し送り)や介護記録へ目を通して。疑問な点などがあれば他職員へ確認し情報収集をしている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7人	9人	2人		18人
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	14人	1人		18人
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	5人	11人	2人		18人
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	13人	2人		18人

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①については日報・申し送り、毎日のミーティング等にて情報収集し、疑問な点があれば質問し理解している。
②、④については送迎時や連絡ノートを通じ家族の思いや必要としているニーズについて把握するようにしている。
又、得た情報は職員会議等にて話し合い職員間で共有すると共に介護記録にも記入している。
③については会話のしやすい雰囲気作りを心掛けている。席の配置の際、話が合う利用者を隣席にしたり職員が間に入り一緒に会話をするなど工夫をしている。
職員それぞれが基本情報や追加で得た情報をもとにコミュニケーションを図っている。

できていない点

200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・リーダーの際、日報(申し送り)や記録の記入に追われてしまいフロアの見守りなどで昼のミーティングに参加できなかった職員への申し送りができていない時があった。
参加できなかった職員については、ミーティング終了後に内容の確認を自らせず怠る職員がいた。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・フロアの見守りなどで昼のミーティングに参加できなかった職員へは当日のリーダーが情報の伝達・確認を行って、リーダーに限らず参加した職員全員で伝達し周知していく様にする。
又、日報(申し送り)にサインのない職員には再度声掛けを行って情報の確認をする様に指導して行く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 24日 (18:00～ 19:00)

2. 「～したい」の実現
(自己実現の尊重)

メンバー ・中畑詔子・岩崎良子・野村恵美・境あけみ・宮野洋美・真子加寿恵
・藤原しのぶ・張光利治・水野正宏・竹野下舞・高英淑・水口眞由美
・木村珠美・中島佳和・宮田真之介・林拓弥・新井久美・中井ミエ子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	5人	1人	18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の人数も増えて利用者に関わる時間が徐々に出来てきている。職員1名に対して利用者2名程度を担当とします。まずは自分の担当利用者の目標に対する記録がとれるようにしていく。又、利用者の短期目標を紙に書き貼っておくなど全職員が周知できるよう工夫する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・職員1名に対し利用者1～2名を担当としセンター方式を記入した。ケアプランの確認をしそのプランに対する細かな記録を取るよう心掛けた。 ・短期目標については紙を貼ったりはせず、記録を書く際に介護記録に入っているフローシートを確認し記録を取る様にした。(個々の短期・長期目標・援助内容の書いてあるもの)

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1人	11人	6人		18人
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2人	12人	4人		18人
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2人	11人	5人		18人
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	3人	11人	3人	1人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ①、②、③、についてはセンター方式を活用する事で担当利用者の目標や家族が支援して欲しい事が理解する事ができた。日々の関わりから何を思っているのか、どうしたいのかを汲み取りそれに伴った支援をする様にしている。 ④については実践してうまくいった事・失敗した事は毎日行うミーティングにて情報共有している。失敗した事に対しては、どのようにしたら良いのか意見を求め次の対応に活かしている。 対応した事で変化があった時は介護記録に残し、都度ミーティングや職員会議にて情報共有している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・認知症状の進行により、本人からの「～したい」という目標の把握が難しい。 ・自分の担当利用者のケアプラン・目標の把握はできているがそれ以外の利用者のケアプラン等細かな情報の把握がまだ出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・継続し、センター方式を活用し日々の関わりから本人の目標や「～したい」を把握できるようにする。 本人や家族からの情報だけでなく小さな変化も毎日のミーティングや職員会議にて全職員で情報共有して行く。 ・介護記録にフローシートが個々に入っている為(短期・長期目標、援助内容が書いたもの)記録を取る際には内容を確認しそれに沿った記録をすると共に各利用者の目標などの把握をして行く。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 24日 (18 : 00～ 19 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー ・中堀詔子・岩崎良子・野村恵美・境あけみ・宮野洋美・真子加寿恵
・藤原しのぶ・張光利治・水野正宏・竹野下舞・高英淑・水口真由美
・木村珠美・中島佳和・宮田真之介・林拓弥・新井久美・中井ミエ子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	5人		18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 初回アセスメント時に生活歴を詳しく聞きミーティングなどで情報を共有する。又、会話だけでなく動作や表情などの小さな事から本人の気持ちを汲みとるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 初回アセスメント時や利用前に家族から生活歴を聞き毎日のミーティングや職員会議などで情報共有している。追加で情報を得た時もミーティングや日報(申し送り)を活用し都度情報を共有している。日々の行動や会話などから何故その行動に至ったのか、発言があったのか本人の想いを汲み取るようにした。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1人	10人	6人	1人	18人
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	7人	10人	1人		18人
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4人	9人	4人	1人	18人
④ 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6人	12人			18人
⑤ 共有された本人の気持ちや対象の変化に即時的に支援できていますか?	4人	12人	2人		18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①については以前の暮らしを具体的にみる事で把握が出来ている。</p> <p>②については各利用者に合わせて支援をしている。変化があった場合には職員間で話し合い対応の仕方を変えるなどしている。入浴は本人の健康状態や意思に沿った時間帯や順番を考慮し、時には職員が交代し行っている。排泄においては健康チェック表に記入をしている為、本人の表情やタイミングを見て声掛けをしている。排便については看護職員へ相談の上状況に応じて服薬コントロールを行っている。</p> <p>③、④、⑤については小さな変化や気づきも声にだし職員間で共有している。本人の話しを聞き不安に感じる事に対して職員間で情報交換し対応に活かしている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 送迎時や面会時など家族から情報収集する様にしているが、独居であったり家族が遠方の利用者に対しては密な情報収集が出来ていない。 認知症の利用者から細かな情報を得ることが難しい。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 今後も家族と会う機会がある時には今までの生活歴など詳しく情報収集するようにし、本人からの情報が得られにくくても日々の関わりの中から想いを探り対応に活かして行く。 又、家族への報告を行う時にも新たな情報を得る努力をして行く。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 24日 (18:00～ 19:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー ・中畑詔子・岩崎良子・野村恵美・境あけみ・宮野洋美・真子加寿恵
・藤原しのぶ・張光利治・水野正宏・竹野下舞・高英淑・水口真由美
・木村珠美・中島佳和・宮田真之介・林拓弥・新井久美・中井ミエ子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?		10人	6人	2人	18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域であるイベントには継続して参加し地域の方と交流を図っていく。施設でのイベントも地域密着委員会や運営推進会議を活用し興味をもってもらえるものを考え、参加の呼びかけも回覧板だけでなく地域の掲示板や店舗にポスターを貼らせてもらうなど工夫する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 継続し地域であるイベント(オレンジカフェや西部地区文化祭の作品の展示など)には参加をし、施設でのイベントも地域密着委員や運営推進会議を活用し参加の呼びかけをしている。 又、回覧板だけでなく地域の掲示板にポスターを貼るなど地域の方と交流ができるよう工夫している。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1人	9人	6人	2人	18人
② 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1人	5人	10人	2人	18人
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1人	6人	9人	2人	18人
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1人	1人	11人	5人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①、③についてはアセスメントや日々の関わり・家族との会話から情報収集し本人の生活スタイルを理解するようにしている。又、独居の方や必要のある方には訪問や電話にて安否確認を行っている。送迎時に家族と話しをしたり連絡ノートを活用し情報を得、職員間で共有している。</p> <p>②については本人や家族との連携をとりかかりつけ医への受診や、レクや外出行事にて馴染のある場所へドライブや買い物に行くなど地域との関わりが切れないようにしている。施設のイベントへの家族や地域の方へも参加を呼びかけている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 重度の認知症である為本人からの情報が正しいものかわからない時がある。送迎時など家族と関わる時には情報収集を行うようにしているが遠方であったり、独居の方は会う機会が少ないため情報が得られない。 独居の方であれば訪問し掃除や朝のゴミ出しなどのヘルパー業務を通じ地域との関わりを知る機会があるが、家族と同居している方は家族が対応している為、どのように地域と関わっているのか把握が出来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 継続し送迎時や面会時には家族からこれまでの生活歴や事業所の接していない時の様子など細かな情報収集をし本人と地域との関わりを把握できるようにして行く。 又、得た情報はその都度毎日のミーティングや職員会議にて職員間で共有し周知して行く。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 24日 (18 : 00～ 19 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー
 ・中塚詔子・岩崎良子・野村恵美・境あけみ・宮野洋美・真子加寿恵
 ・藤原しのぶ・張光利治・水野正宏・竹野下舞・高英淑・水口眞由美
 ・木村珠美・中島佳和・宮田真之介・林拓弥・新井久美・中井ミエ子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	9人	3人	17人

前回の改善計画
 ・運営推進会議などを活用し、事業所だけでなく自治会と協力して行事を開催していく。
 (運営推進会議で提案されている戦争体験を通しての地域の子供達との交流など)

前回の改善計画に対する取組み結果
 ・施設でのイベント(海峡花火大会の観賞・勉強会等)は継続し回覧板や地域の掲示板を活用し地域の方へ参加を呼びかけている。
 ・地域のイベント(オレンジカフェ・西部地区文化祭の作品展示など)へも参加をし交流を図っている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
① 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1人	10人	5人	2人	18人
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	11人	6人	1人		18人
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6人	10人	2人		18人
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6人	9人	3人		18人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
 ①についてはオレンジカフェなどの地域行事には出来る限り参加を心掛けている。
 ②、④については利用者や利用者家族のニーズに沿い利用日や送迎時間、宿泊への変更等柔軟に対応している。又、体調不良や悪天候の際も家族と連携を取り対応している。
 ③についてはミーティングに限らずその場その場で職員同士で声を掛けあい情報の共有をしている。小さな気づきも送迎時や連絡ノートを活用し家族への報告も行っている。

できていない点 200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
 ・以前提案のあった戦争体験を通しての地域の子供達との交流は地域密着委員会にて話し合いを行ったがフロイデ金比羅では話せる方が少なく、哀しい体験だけに子供の参加が望みにくい為開催には至らなかった。
 ・いろいろな社会資源があるが地域との関わりがまだ薄く、自治会との関係性も浅い事から活用しているとは言えない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
 ・運営推進会議や地域密着委員会などを活用し事業所だけでなく地域と協力して行事を開催して行く。
 今後、金比羅地区にて徘徊模擬訓練を開催予定の為、自治会と一緒に取り組んで行く。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 24日 (18: 00～ 19: 00)

6. 連携・協働

メンバー ・中堀詔子・岩崎良子・野村恵美・境あけみ・宮野洋美・真子加寿恵
 ・藤原しのぶ・張光利治・水野正宏・竹野下舞・高英淑・水口真由美
 ・木村珠美・中島佳和・宮田真之介・林拓弥・新井久美・中井ミエ子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	9人	4人	3人	18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 地域であるイベントには継続して参加し地域の方と交流を図る。イベントも地域密着委員会や運営推進会議を活用し自治会と協力して行事を開催し交流を深めていくようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 継続し地域のイベントに参加し、施設のイベントも地域密着委員会や運営推進会議を活用し参加の呼びかけを行っている海峽花火大会の観賞や勉強会では地域の方の参加があり徐々にではあるが交流する機会が増えている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1人	9人	5人	3人	18人
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		7人	6人	5人	18人
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		6人	7人	5人	18人
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		8人	6人	4人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①についてはケアマネジャー、看護職員が主体となり参加し連携をしている。新たな情報があれば都度ミーティングや職員会議にて情報共有している。</p> <p>②については運営推進会議にて利用者家族、自治会、民生委員などと利用者・施設や地域のイベントの情報交換をし意見を出し合っている。</p> <p>③④については施設でのイベント(勉強会や海峽花火大会等)は地域の方へ参加を呼びかけ地域住民の参加も少しずつ増えてきている。継続し地域でのイベントへも参加し交流をしている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> フロイデ金比羅で開催される行事に地域住民の参加も少しずつ増えてきているが地域との関わりがまだ薄い。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 今後も地域であるイベントには参加し交流を図って行く。施設でのイベントも運営推進会議や地域密着委員会、回覧板を活用し参加を呼びかけ交流を深めて行く。 今後、金比羅地区にて徘徊模擬訓練を開催予定の為、自治会と一緒に取り組んで行く。 行事やレクリエーションなど日々の活動を通して金比羅宮で四季を楽しむなど(桜や銀杏の観賞等)地域資源の活用をし関わりを深める努力をして行く。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 24日 (18: 00～ 19: 00)

7. 運営

メンバー ・中堀詔子・岩崎良子・野村恵美・境あけみ・宮野洋美・真子加寿恵
・藤原しのぶ・張光利治・水野正宏・竹野下舞・高英淑・水口真由美
・木村珠美・中島佳和・宮田真之介・林拓弥・新井久美・中井ミエ子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	3人	2人	18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 今後も地域の清掃活動やイベントなどで顔の見える関係づくりをしていく。複合施設という利点を活かしながら運営推進会議や施設のイベントを通して地域住民との関わりを増やし、一緒に行事を開催する事で信頼関係を築いていく。 (運営推進会議で提案されている戦争体験を通しての地域の子供達との交流など)
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 毎週月曜日に施設周辺の清掃活動を行っている。施設でのイベントを開催する際は運営推進会議や回覧板を活用し参加の呼びかけをし交流を図っている。海峡花火大会の観賞や排便に関する勉強会では地域の方の参加があり少しずつだが関わりが増えている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2人	11人	3人	2人	18人
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	12人	3人		18人
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	9人	4人	3人	18人
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1人	5人	8人	4人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>①については事務所に意見箱を設置し誰でも意見を投函できるようにしている。気付きや要望などを職員会議の際に話し合い改善できるようにしている。 ②、③については管理者へ報告し指示を仰ぎ対応をしている。職員会議やミーティングにて情報共有すると共に全職員で対応の仕方を考えるようにしている。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>・フロイデ金比羅と地域で行われる行事はそれぞれあるが、協力し一緒に取り組む行事が少ない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>・継続し施設行事や毎週1回の清掃活動などを通して地域の方へフロイデ金比羅をアピールし顔の見える関係づくりをして行く。今後、金比羅地区にて徘徊模擬訓練を開催予定の為、地域の方と交流を深め信頼関係を築いて行く。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 24日 (18:00～ 19:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー
 ・中堀詔子・岩崎良子・野村恵美・境あけみ・宮野洋美・真子加寿恵
 ・藤原しのぶ・張光利治・水野正宏・竹野下舞・高英淑・水口真由美
 ・木村珠美・中島佳和・宮田真之介・林拓弥・新井久美・中井ミエ子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	3人	6人	6人	3人	18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 勤務表が出来る前に早めに計画的に研修参加を促していく。参加した職員は勉強会などで内容を報告し全職員のスキルアップ・意識の向上へ繋げていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 1名 介護職員実務者研修 1名 介護職員初任者研修 1名 その他 認知症の研修などに参加ができています。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5人	6人	3人	4人	18人
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	6人	7人	3人	18人
③ 地域連絡会に参加していますか		9人	3人	6人	18人
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか	1人	11人	4人	2人	18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ①については毎月職員会議後に勉強会を行っている。テーマも利用者に沿ったものや、その時期に流行る感染症などを挙げ実務に活かせる様にしている。 ③については代表者が参加しており、随時情報があれば報告があり情報共有している。 ④については毎日のミーティングや職員会議で日々問題点を挙げ、リスクの軽減が出来るように話し合い対応に活かしている。起こりうるリスクについて勉強会等にて話し合い改善・問題解決に向けて検討している。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 施設内外問わず、開催場所や日程が合わず参加が少なかった。 個々でスキルアップへ対しての意識の違いがあり自主的に研修に参加する職員が少なかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 研修の案内がきたら管理者が声掛けし参加を促して行く。参加の意思のある職員は早めに管理者へ申し出勤務の調整をして行く。 継続し、研修に参加した職員は研修内容を勉強会などで他職員へフィードバックしスキルアップの意識を高めて行く。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 2019年 10月 24日 (18: 00～ 19: 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー ・中堀詔子・岩崎良子・野村恵美・境あけみ・宮野洋美・真子加寿恵
・藤原しのぶ・張光利治・水野正宏・竹野下舞・高英淑・水口真由美
・木村珠美・中島佳和・宮田真之介・林拓弥・新井久美・中井ミエ子

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	5人	13人			18人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への日々の言葉かけや対応について、気なる点や改善点があればその場で職員間で注意・助言していく。又、継続し利用者との関わり方の振り返りも全員で考えていくようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用者への日々の関わり方については毎日のミーティングや職員会議にて振り返りをし、改善点があればその都度話し合い対応に活かしている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
① 身体拘束をしていない	12人	6人			18人
② 虐待は行われていない	16人	2人			18人
③ プライバシーが守られている	7人	8人	3人		18人
④ 必要な方に成年後見制度を活用している	5人	9人	3人	1人	18人
⑤ 適正な個人情報の管理ができている	8人	9人	1人		18人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ①、②については言葉かけや対応の仕方について気になる事があれば職員間で注意しあい改善に努めている。職員会議やミーティングにて利用者との関わり方を振り返り、定期的に勉強会も行い理解を深めている。 ③、⑤については個人情報の持ち出しは行わず、介護記録や情報の記載のある書類などが外部の方や利用者の目に入らない様注意を払っている。 ④については活用している利用者がおりに後継人との連携をしている。 	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 複数の利用者が同時に動き出す時など一人では対応ができない場面で安全確保の為にやむを得ず「待って下さい」などの静止の言葉かけをしてしまう事がある。又、言葉使いが乱れ利用者への敬意に欠ける場面があった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 継続し各利用者との日々の関わり方について毎日のミーティングや職員会議・勉強会を通して全職員で振り返り理解を深め、その都度皆で対応の仕方を検討し改善できる様にして行く。言葉使いにおいてはその場その場で職員が互いに注意しあって行く。 	